

豊田市の地名（由来）について調べる

地名は、その土地の成り立ちや歴史、どのような土地なのかを示しています。
豊田市の地名の由来について調べる際に役立つ資料をご紹介します。

1. キーワード

図書館の検索機（OPAC）やインターネットで検索する際に、以下のキーワードを参考に探してみてください。

地名、由来、語源、辞典、事典

愛知、豊田、挙母、西加茂郡（合併前の藤岡町・小原村が所属）、東加茂郡（合併前の足助町・下山村・旭町・稲武町（2003年10月～）が所属）、北設楽郡（合併前の稲武町（～2003年9月）が所属）

2. まずはこの2冊

豊田市の地名の由来を調べる際は、まずはこちらの2冊をご覧ください。

資料情報	場所	請求記号
とよたの地名語源由来（その1～その3） 磯貝 洋尚／編著 愛知県地名文化研究会とよた支部 2012～2014	4 F 郷土 ※閲覧専用のものは閉架書庫	A293.2/41/1～3

地区ごとにその1（保見地区）・その2（猿投地区）・その3（挙母地区）と3冊に分かれています。

4 F 郷土資料コーナーのものが貸出中だった場合、閉架書庫から取り出しますので、3～5 F 総合案内にお申し付けください。（閉架書庫のものは貸出できません）

資料情報	場所	請求記号
愛知の川名 矢作川水系 愛知の川名編集委員会／編集 葵エンジニアリング 2014	4 F 郷土 ※閲覧専用のものは閉架書庫	A517/71/

地区ごとの川名とその周辺の地名の由来が記載されています。

「小原地区・藤岡地区・猿投地区・保見地区・挙母地区・上郷地区」「足助地区・下山地区・松平地区・高橋地区・石野地区」「稲武地区・旭地区」の3冊に分かれています。

4 F 郷土資料コーナーのものが貸出中だった場合、閉架書庫から取り出しますので、3～5 F 総合案内にお申し付けください。（閉架書庫のものは貸出できません）

3. 地誌

『〇〇町誌・町史』といった地誌の中には、その地区の地名の由来が記載されているものがあります。資料の中では「沿革」という言葉が付いた項目に記載されている場合があります。

資料情報	場所	請求記号
高橋村誌 高橋村誌編さん委員会／編 高橋村誌編さん委員会 1985	4 F 郷土・閉架書庫	A232.42/㊦/
上郷町誌 上郷町誌編纂委員会／編集 豊田市立図書館 1966	4 F 郷土 ※閲覧専用のものは閉架書庫	A232.43/㊦/
高岡町誌 高岡町誌編纂委員会／編纂 豊田市教育委員会 1968	4 F 郷土・閉架書庫	A232.44/㊦/

また、以下の地誌ではそれぞれの地域の地名の由来が「〇〇（山・城など）に由来する地名」といったように、由来する事柄ごとに記載されています。

資料情報	場所	請求記号
豊田市史(10 資料 民俗) 豊田市教育委員会／編 豊田市 1978	4 F 郷土・閉架書庫	A232.4/㊦/10
藤岡 20 世紀のあゆみ 藤岡町誌編纂委員会／編集 豊田市 2008	4 F 郷土 ※閲覧専用のものは閉架書庫	A232.2/㊦/
小原村誌 小原村誌編集委員会／編集 小原村 2005	4 F 郷土・閉架書庫	A232.1/㊦/

4. 地名語源事典で調べる

主要な地名に限られますが、全国を網羅する地名事典にも項目があります。

資料情報	場所・棚番号	請求記号
市町村名語源辞典(改訂版) 溝手 理太郎／編 東京堂出版 2001	5 F 開架・棚 31	291.03/㊦/
日本地名大事典(上・下) 吉田 茂樹／著 新人物往来社 2005	5 F 開架・棚 31	291.03/㊦/1~2

5. 発音から調べる

他のどの資料にも記載がない場合の最後の手段として、地名の発音から由来を類推する方法があります。

資料情報	場所	請求記号
地名用語語源辞典 楠原 佑介／編 東京堂出版 1983	閉架書庫 ※閲覧専用	291.03/㊦/
日本地名語源事典 吉田 茂樹／著 新人物往来社 1981	閉架書庫	291.033/㊦/

